

記入例(第4次公募時)

××事業実施主体 ○○(代表者名) 殿

農業者は、黄色く塗っていると
ころを記入してください。

所在地
応募者名
代表者職位
氏名

文書番号
日付

○○○○
○○○○

押印の必要はありません。

令和3年度高収益作物次期作支援交付金申請書

高収益作物次期作支援交付金実施要領(令和2年4月30日付け2生産第212号生産局長通知)第5の1の(1)のアに基づき、別添のとおり関係書類を添えて承認申請します。

(注) 個人の場合、代表者職位及び氏名を削除し、応募者名を記載する。
関係書類として、別添「取組計画書」等を添付する。

取組計画書

1-1 取組実施者の概要（個人用）

氏名	〇〇 〇〇	
連絡先	(住所) 〇〇市〇〇町〇〇 ××-××	
	(TEL) ×××-×××-××××	(FAX) ×××-×××-××××
	(E-mail) 〇〇〇@〇〇.〇〇	

個人農業者はこの欄に必要事項を記入してください。

1-2 取組実施者の概要（法人用）

法人名及び所在地	(法人名) 〇〇〇	
	(所在地) 〇〇市〇〇町〇〇 ××-××	
代表者名	〇〇 〇〇	
担当者名	〇〇 〇〇	
	(TEL) ×××-×××-××××	(FAX) ×××-×××-××××
	(E-mail) 〇〇〇@〇〇.〇〇	

法人農業者はこの欄に必要事項を記入してください。

(注) 1. 担当者は、本事業の実施及び会計手続等の窓口となる者を記載する。
2. 関係書類として、適宜、根拠資料を添付すること。

出荷実績等を確認するための項目

2 支援対象品目等

品目	支援対象品目（前作）	次期作で支援対象の取組を行う高収益作物	前作の出荷実績等が分かる資料の添付
	<ul style="list-style-type: none"> メロン 切り花（輪ギク） 香酸カンキツ（ゆず） 	<ul style="list-style-type: none"> キャベツ 切り花（輪ギク） 香酸カンキツ（ゆず） （〇〇県高集約型品目） 	☑

【事例】

前作：「メロン、輪ギク、ゆず」
次期作：「キャベツ、輪ギク、ゆず※」※都道府県ごとに追加となる高集約型品目に該当しているケースを想定

令和3年1月から3月の間に、支援対象品目の出荷実績がある又は廃棄等により出荷できなかったことを証明する資料を提出してください。
※ 複数品目ある場合、各品目の出荷伝票等を提出。

(注) 支援対象品目（前作）欄には、出荷実績等のある支援対象品目を全て記載。
(例：メロン、つまもの類（わさび、穂じそ）、香酸カンキツ（すだち、かぼす、ゆず）、切り花（輪ギク）等）。
2. 記載した品目の出荷実績等の分かる資料を添付し、☑を記入すること。

成果目標の現況値を確認するための項目

3 現況値

高収益作物の現況面積（a）	150
---------------	-----

(注) 現況面積欄には、前年の高収益作物（野

現況面積欄には、申請者の高収益作物（野菜・花き・果樹・茶等）の「前年（2020年産）」の作付面積を記入してください。

※ 作付けした実面積を記入。同一ほ場で野菜等を2毛作している場合、2毛作の延べ面積ではなく、いずれか大きいほうの実面積を記入してください。

収入保険に加入している場合は、1に☑を記入してください。
 加入していない場合(※)は、2に☑を記入してください。
 ※収入保険に今後加入する意向があり、加入に向けた具体的な検討を行うことが
 本交付金の交付を受ける要件となります。

4 収入保険の状況

番号	チェック	
1	<input type="checkbox"/>	収入保険に加入している。
2	<input type="checkbox"/>	収入保険に今後加入する意向があり、加入に向けた具体的な検討を行う。

(次の頁に続く)

5 誓約・同意事項

取組実施申請者は、交付金申請に当たって、次の事項を誓約・同意するものとする。
 (注) 誓約・同意事項の内容を確認のうえ、各チェック欄に☑を記入すること。

必ず内容を確認した上で、チェックを入れてください。

チェック	事項
<input type="checkbox"/>	「(1) 高収益作物次期作支援交付金の申請に関する誓約事項」について誓約する。

(1) 高収益作物次期作支援交付金の交付申請に関する誓約事項

- ア 収入保険に加入している又は今後加入する意向があり加入に向けた具体的な検討を行います。
- イ 高収益作物次期作支援交付金の交付額は、収入保険の保険金等を算定する際の収入として計上するため、全国農業共済組合連合会及び各都道府県農業共済組合（以下「共済組合」という。）に申告します。
- ウ 本事業に関する報告や立入調査について、地方農政局等から求められた場合には応じます。
- エ 交付申請書等の交付関係書類や取組を実施したことが確認できる資材の購入伝票、作業日誌等の証拠書類について、交付申請を行った年度の翌年度から5年間保管し、事業実施主体や地方農政局等からの求めがあった場合には提出します。
- オ 以下の場合には、交付金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。
 - (ア) 交付金申請書、取組計画書及びその他の提出書類において虚偽の内容を申請したことが判明した場合
 - (イ) 正当な理由がなく、取組計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合
 - (ウ) 本交付金の交付を受けたことがある取組実施者については、取組類型エ(取組項目⑧-1、2)及びオ(取組項目⑧-3)のうち、前年度、既に実施し、補助対象となった項目を、今年度の取組項目として選択したことが判明した場合
 - (エ) 取組計画書に記載した取組を実施したことを証明する書類が保存されていないこと、次期作となる対象品目について、適切な作付け・肥培管理・収穫等が行われていないことや、正当な理由なく、出荷・販売していないこと、その他交付要件を満たす取組が行われていないことが判明した場合

必ず内容を確認した上で、チェックを入れてください。

チェック	事項
<input type="checkbox"/>	「(2) 個人情報の取扱い」に記載された内容に同意する。

(2) 個人情報の取扱い

農林水産省は、本交付金の交付対象となった取組実施者から提出された取組計画書等に記載された個人情報及び収入保険の状況、交付額等を共済組合並びに取組実施者のほ場が所在する都道府県及び市町村に必要最小限度内において提供する場合があります。

また、提供した個人情報を基に後日、収入保険や農業共済について共済組合からご説明させていただく場合があります。なお、提供した個人情報は、収入保険や農業共済の説明以外の用途には使用しないことを申し添えます。

助成所要額を算定するための項目

6 助成所要額

交付対象面積や交付申請金額等については、参考様式（交付申請金額の計算表）より転記すること。

(1) 5万円(5.5万円)/10aの取組（要綱第4の2関係）

単価（円/a）		交付対象面積（a）	主な取組類型				
			ア	イ	ウ	エ	オ
平地	5,000		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中山間等	5,500	10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> ④、⑤	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計		10					

1a(アール)単位で記入。
※現況面積ではなく、参考様式（交付申請金額の計算表）にて算出した取組面積の合計を記入してください。

・実施する取組類型2つに☑を記入してください。
なお、ほ場や品目毎に異なる取組類型を選択しており、取組類型が3つ以上となっている場合は、主なもの2つに☑を記入してください。
・同じ取組類型で2つを選択する場合はその番号を☑の下に記入してください。（例）イの④、⑤を選択する場合
・本交付金の交付を受けたことがある場合、取組類型エ（取組項目⑧-1、2）及びオ（取組項目⑧-3）のうち、前年度、既の実施し、補助対象となった項目については、今年度の取組項目として選択することができません。

のうち、
い。

(2) 80万円/10aの取組（要綱第4の2関係）

単価（円/a）	交付対象面積（a）	ア	イ	ウ	エ	オ
80,000	22.5	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

普及指導センターやJA等が示す地域の標準的な植栽密度以上で栽培していることが必要です。
それを満たしている場合に☑を記入してください。

0.1a(アール)単位で記入。
※現況面積ではなく、参考様式（交付申請金額の計算表）にて算出した取組面積の合計を記入してください。

・実施する取組類型2つに☑を記入してください。
なお、ほ場や品目毎に異なる取組類型を選択しており、取組類型が3つ以上となっている場合は、主なもの2つに☑を記入してください。
・「イ」(③品目・品種の導入)は必ず☑。
・同取組類型で2つを選択する場合はその番号を☑の下に記入してください。（例）イの③、④を選択する場合

入する。

単価（円/a）	交付対象面積（a）	ア	イ	ウ
25,000	40.0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

(注) 1. 主な取組類型欄には、要領別紙1の別表1に基づき、主な取組類型に☑を記入する。
2. 面積については、0.1a未満は切り上げる。

・実施する取組類型2つに☑を記入してください。
なお、ほ場や品目毎に異なる取組類型を選択しており、取組類型が3つ以上となっている場合は、主なもの2つに☑を記入してください。
・同取組類型で2つを選択する場合はその番号を☑の下に記入してください。（例）イの③、④を選択する場合

参考様式（交付申請金額の計算表）にて算出した、支援対象品目の減収額の8割の金額を記入してください。

(4) 交付申請金額等

各取組に対応する金額					減収額の8割の金額(円) ②	交付申請金額(円) ①②のいずれか低い金額
5万円/10a (平地)	5.5万円/10a (中山間地)	80万円/10a	25万円/10a	合計金額(円) ①		
	55,000	1,800,000	1,000,000	2,855,000	2,835,300	2,835,300

各取組に対応する金額欄には、(1)～(3)の取組の「交付対象面積 × 各単価」の金額を記載してください。

参考様式(交付申請金額の計算表)

氏名(取組実施者):

1. R3年1月～3月における減収額の8割の金額(交付額の上限)の計算表

R3年1月～3月に出荷実績のある、又は廃棄等により出荷できなかった支援対象品目のうち、前々年又は平年より売上げが減少した品目をご記入ください。(売上げが減少していない品目は記載不要です。)なお、支援対象品目は、事業実施主体にご確認ください。

対象期間に出荷又は廃棄し売上が減少した支援対象品目		メロン	切り花(輪ギク)	香酸カンキツ(ゆず)	合計
①	○ 前々年作	2,345,980	3,398,243	400,000	6,144,223
	1月～3月の売上額の合計				
	平年作				
② R3年1月～3月の売上額合計		1,500,000	1,000,000	100,000	2,600,000
③ ①の品目の減収額の合計(①-②)					3,544,223
④ 減収額の8割の金額(③×0.8) ※100円未満切り捨て					2,835,300
⑤ R3年1月～3月の出荷分に相当する作付面積 ※合計欄は0.1a未満切り捨て		20.4	15.1	40.7	76.2

支援対象品目の下記売上げを記載してください
上段：前々年又は平年の1月～3月の売上額
下段：R3年1月～3月の売上額

交付額の上限

交付対象面積の上限

減収のあった支援対象品目の、「R3年1月～3月の出荷分に相当する面積」を記載してください。出荷分に相当する面積が不明な場合、当該期間の支援対象品目の出荷量を、当該期間の平均単収で除するなどの方法により算出してください。なお、合計欄は、0.1a未満を切り捨ててください。

次期作の取組を実施する高収益作物(野菜、果樹、花き等)の品目を記載してください。また、高集約型作物(単価:80万円・25万円/10a)に該当する場合、品目名に【施設栽培】と記載してください。

2. 次期作に取り組む面積に対応する金額

- ◆⑥のC.、D.に該当する品目は、申請を取りまとめる事業実施主体の事務局等にご確認ください。
- ◆⑦の「合計」の面積は⑤の「合計」欄に記載の数値を上限とします。

次期作で支援対象となる取組を行う高収益作物の品目		キャベツ	切り花(輪ギク) 【施設栽培】	香酸カンキツ(ゆず) 【施設栽培】	合計
⑥	支援単価(A.～D.いずれかを選択) A. 5万円/10a B. 5.5万円/10a C. 25万円/10a D. 80万円/10a ※支援単価は事業実施主体にご確認ください。	5.5	80	25	
	支援対象となる取組を行う面積(交付対象面積) ※5万円(5.5万円)/10aの取組 ⇒ 1a未満切り捨て ※80万円/10a、25万円/10aの取組 ⇒ 0.1a未満切り捨て ※⑤の「合計」が上限面積となります	10	22.5	40.0	72.5
⑧ ⑥×⑦ ※合計欄は100円未満切り捨て		55,000	1,800,000	1,000,000	2,855,000

次期作に取り組む高収益作物の支援単価を選択してください。

次期作の取組を実施する面積を記入してください。
なお、⑤「R3年1月～3月の出荷分に相当する作付面積」が上限となります。支援対象となる取組を行う面積の合計が、⑤の合計の範囲内となるように記載してください。

交付申請金額※ 2,835,300 ※④又は⑧のうち、円 いずれか低い金額

- 交付申請金額は、下記のいずれか低い金額となります。
- ④減収額の8割の金額
 - ⑧支援単価 × 支援対象となる取組を行う面積(交付対象面積)

今回の事例では、④2,835,300円 < ⑧2,855,000円のため、④2,835,300円が交付申請金額となります。